

令和7年度 一般入試の合否判定基準

沖縄県立泊高等学校
定時制課程 夜間部

1. 一般募集人員

定員40名から特色選抜入学内定者を差し引いた人数

2. 選抜の方法

- (1) 特別募集については、作文及び面接の結果と出身中学校から提出された調査書その他必要な書類に基づいて総合的に判断して合否を決定する。
- (2) 一般入学については、出身中学校から提出された調査書、学力検査及び面接の結果を総合的に判断して合否を決定する。調査書と学力検査の成績の比重は5対5とする。

3. 各圏の設定の仕方

一般入学においては、内申点、学力検査点に基づいて、A圏、B圏、C圏を設定する。

A圏：内申点、学力検査点に基づいて募集人員(特色選抜合格者数および特別募集志願者数を除く)80%程度の範囲とする。
B圏：募集人員の110%程度の範囲とする。
C圏：A圏とB圏を除いた者とする。

4. 判定基準

- ① 審議事項に該当しない受検生は、合格とする。
- ② 審議事項に該当する受検生については、一人ずつ確認し総合的に問題がないと判断すれば合格とする。
- ③ 一般入試における学力検査(5教科)、または特別募集における作文のうち、いずれか1科目でも受検しなかった者、または面接を受検しなかった受検生は不合格とする。
- ④ 過卒生についての出席状況は参考とする。

5. 審議事項

(1) 特別募集

- ① 作文の得点が著しく低い者
- ② 面接で問題があると考えられる者
- ③ 調査書の所見欄等で特に問題があると考えられる者
- ④ その他(当日の問題行動等)

(2) 一般入学

- ① 3年のときの出席状況が著しく悪い者
- ② 調査書の所見欄等で特に問題があると考えられる者
- ③ 学力検査の点数が著しく低い者
- ④ 面接で問題があると考えられる者
- ⑤ その他(当日の問題行動等)

令和7年度 第2次募集の合否判定基準

沖縄県立泊高等学校
定時制課程 夜間部

1. 一般募集人員

定員40名から特色選抜入学合格者及び一般入学合格者を差し引いた人数

2. 選抜の方法

出身中学校から提出された調査書、学力検査及び面接の結果を総合的に判断して合否を決定する。学力検査を受検していない受検生については、本校独自試験の結果に替える。

3. 判定基準

- ① 審議事項に該当しない受検生は、合格または合格候補者(定員を超えている場合)とする。
- ② 審議事項に該当する受検生については、一人ずつ確認し総合的に問題がないと判断すれば合格とする。
- ③ 2次募集の不受検科目がある者または面接を受検しない受検生は、不合格とする。
ただし、一般募集で不受検科目がある者については、本校独自試験の受検に替えることができる。

4. 審議事項

- ① 3年のときの出席状況が著しく悪い者
- ② 調査書の所見欄等で特に問題があると考えられる者
- ③ 学力検査または独自試験の点数が著しく低い者
- ④ 面接で問題があると考えられる者
- ⑤ その他(当日の問題行動等)